

品番 78232

丸ノコガイド定規 フリーアングル マルチ アルミガイド 30cm 付

■用途

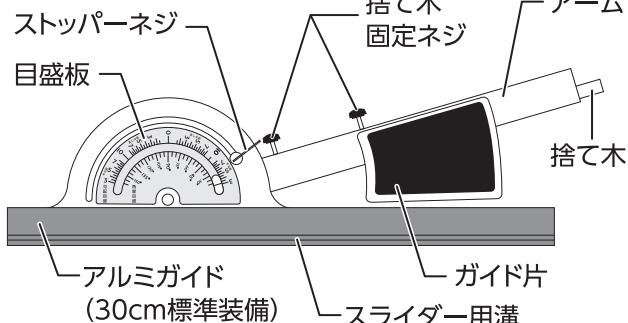
- 電気丸ノコで板材に角度をつけて切断するときのガイド定規に。
- 他の材料から角度を写し取ってケガいたり切断するときのガイド定規に。

■特長

- ブレないスライダーを標準装備しました。
- スライダー用溝付です。溝に合わせて滑らせるだけで切断時のズレが防げます。
- 長さも角度も自由自在に設定可能です。
- アルミガイド交換*で長さの調整が可能です。
- アルミガイドは自由な位置で留められます。
- 切り出し位置を調整することで安定した切断ができます。

*30cmを標準装備しています。別売のアルミガイドに交換できますので45cmにも60cmにもなり、何台も持ち運ぶ必要がありません。

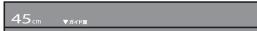
■各部の名称



■別売品 アルミガイド



30cm(品番78233)



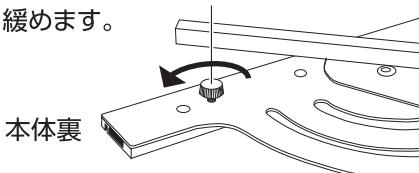
45cm(品番78234)



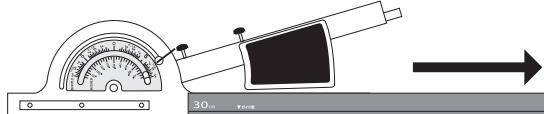
60cm(品番78235)

■アルミガイドの交換方法

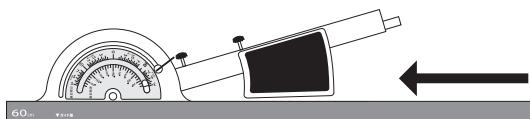
- ①固定ネジを 固定ネジ
緩めます。



- ②アルミガイドを引き抜きます。

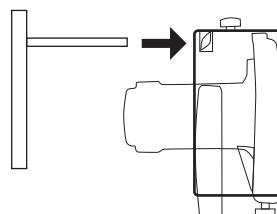


- ③ガイド面を外側に差し込み、
固定ネジを締めて完了です。

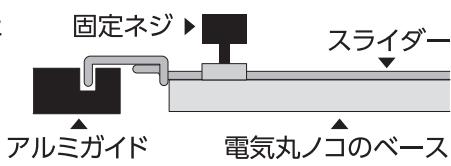


■スライダーの使用方法

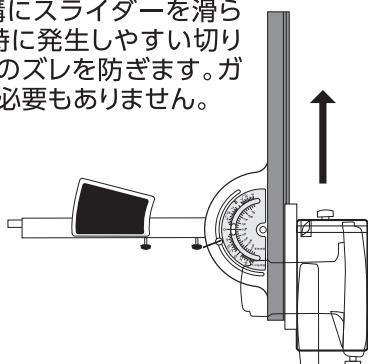
- ①電気丸ノコのベースに
スライダーを差し込みます。



- ②固定ネジをしっかりと
締めます。



- ③アルミガイドの溝にスライダーを滑ら
せることで切断時に発生しやすい切り
始め、切り終わりのズレを防ぎます。ガ
イドに押し付ける必要もありません。



△注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品をぶつけたり、落としたり、乱暴な取り扱いはしないでください。
- 突き当たる部を材料の側面に当てるときは、隙間がないように当てるください。隙間があると正確に切断できません。
- 基準目盛と角度、勾配目盛の合わせ方によっては、誤差が生じる場合があります。
- 濡れたまま放置するとサビことがあります。また、強い酸やアルカリ性の液体などを付着させないでください。付着した場合は、すぐに水洗いをして、水分をよく拭き取ってください。
- 運搬の際は突き当たる部をストップナットで固定してください。振動により目盛版と突き当たる部の噛み合せが狂い、破損の原因となります。
- 電気丸ノコの切り込み深さを調整後、モーターなどの突出部と本製品が接触しないことを確認の上、使用してください。
- 部品の紛失に注意してください。
- ゴムの表面は白くなることがあります、性能上の問題はありません。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- ガイド面に直接電気丸ノコの刃を当てて切らないでください。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果の損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重大過失が存する場合はお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

△警告

- アルミガイドとアームはゆっくり動かしてください。早い動作は手や指をはさみ、危険です。
- ストップナットをしっかりと締めてください。緩いと丸ノコガイドが動いて危険です。また、部材切断の失敗にもつながります。
- 捨て木固定ネジをしっかりと締めてください。緩いと電気丸ノコで切断したときに捨て木が外れて危険です。

■仕様

角度精度	90°において300mmにつき1mm以下
材質	本体:ステンレス、アルミ ストップナット:ステンレス、真ちゅう
本体サイズ	455×145×23mm
製品質量	750g
付属品	スライダー、捨て木、ストップナット 平

シンワ測定株式会社

T955-8577

新潟県三条市興野3-18-21

URL https://www.

shinwasokutei.co.jp

お問い合わせ

0120-666899

受付時間(土日祝日除く)

AM8:30～PM5:00

■使用方法

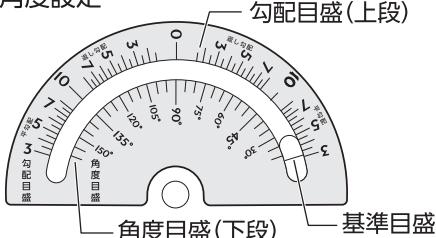
●勾配目盛について



①と④が平勾配用

②と③が返し勾配用の目盛になります。

●角度設定



ストッパーねじを緩め、基準目盛を切削したい角度目盛または勾配目盛に合わせて、ストッパーねじを締めて固定します。アームが動かないようにしっかりと締めてください。

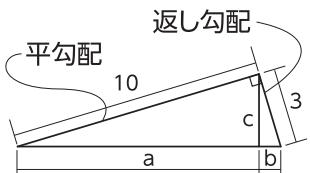
●捨て木の使い方

捨て木を使用すると、切り出しの位置合わせが簡単にできます。

- ①アルミガイド側に捨て木を引き出し、捨て木固定ネジでしっかりと止めます。
- ②アルミガイドを材料に当て、切削したい角度に基準目盛*を合わせストッパーねじを締めます。
- ③丸ノコガイドに電気丸ノコのベースを当てて材料を捨て木と一緒に電気丸ノコで切削します。
- ④切り出し位置に捨て木の端面を合わせて次の材料を切削する時に電気丸ノコの刃の位置合わせができます。

*基準目盛と角度、勾配目盛の合わせ方によっては、誤差が生じる場合があります。

●平勾配、返し勾配とは

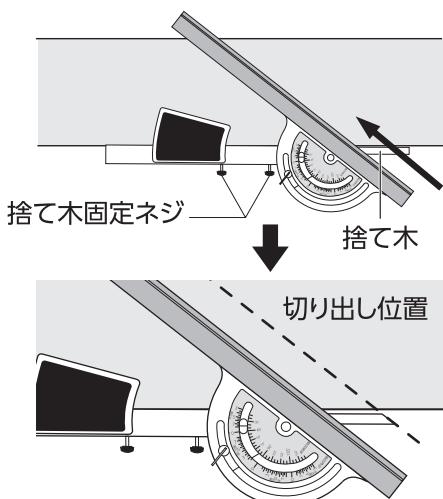
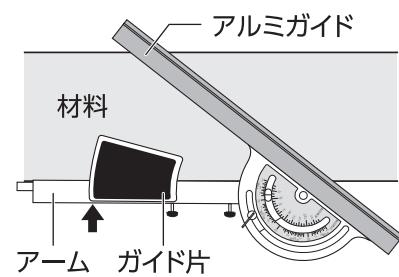


この図では $a:c=c:b=10:3$ となります。

この場合左の勾配を平勾配とした時、平勾配は3寸勾配といいます。3寸勾配に対し、右の勾配を返し3寸勾配といいます。

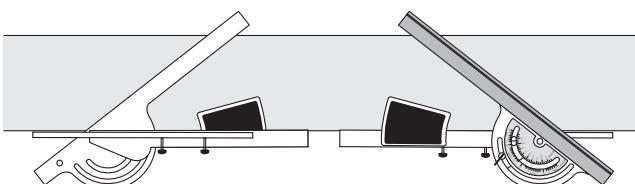
●切断

アームを材料の側面に隙間のないように押し当ててください。さらにガイド片を材料に押し付けて、アルミガイドに電気丸ノコのベースを当てて材料を切削してください。
電気丸ノコのモーターにストップネジが当たる場合は、付属のストッパーねじ 平に交換してください。



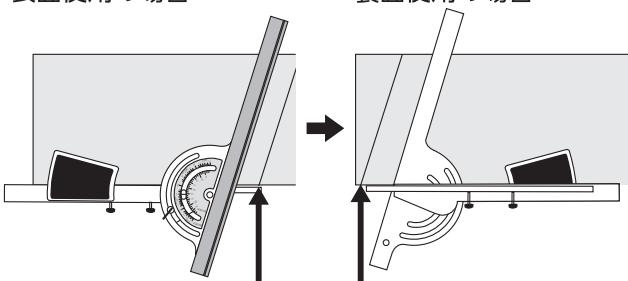
●裏返しても使える

捨て木を使用すると、切り出しの位置合わせが簡単にできます。材料の両サイドと同じ角度で切削する時に便利です。



材料の左端いっぱいまで有効に使用できます。

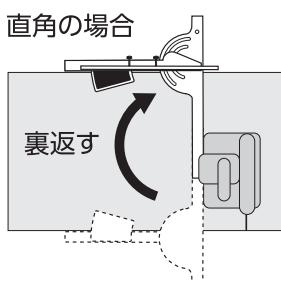
表面使用の場合



表面は電気丸ノコを当てるときここからの切削になってしまいます。

裏面なら材料の左端から電気丸ノコで切削ができる。

●巾の広い材料も使える



直角の場合

角度合わせをして裏返します。
②と③、①と④の間に同じ目盛に合わせます。

